

各関係機関の長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

平成19年度技術情報第13号(キャベツの菌核病) について (送付)

キャベツの菌核病について情報を取りまとめましたので送付します。

キャベツの菌核病の発生が急増しています。今後の気象条件によっては多発する恐れがありますので、防除を徹底してください。

1 農作物名 キャベツ

2 病害虫名 菌核病

3 予報内容

(1) 発生地域 県本土

(2) 発生量 多

4 情報の根拠

(1) 1月の巡回調査では、発生ほ場率が39% (平年24%) と平年より高く、結球前ほ場での発生もみられた。

(2) 本病は気温の上昇に伴い、3月以降病勢が進展してくる。

(3) 向こう1か月の天候は、気温は平年並で曇りや雨の日が多いと予報されており、本病が多発する恐れがある。

5 防除上注意すべき事項

(1) 結球後の薬剤散布は防除効果が期待できないので、結球前の予防散布に努める。

(2) 病原菌は葉柄基部付近から感染するので、薬剤は株元へ十分かかるように散布する。

(3) 同一系統薬剤の連用を避け、作用性の異なる薬剤とのローテーション散布を行う。

(4) 発病株はできるだけ抜き取りほ場外に持ち出し処分する。

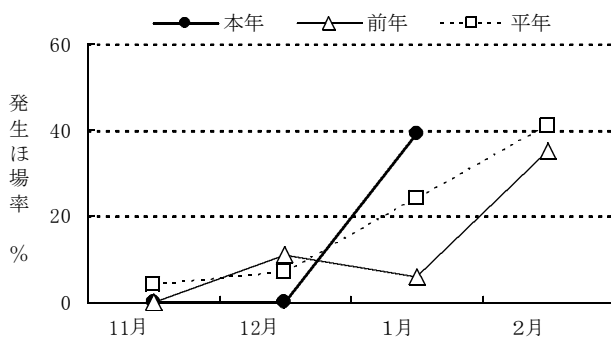


図1 菌核病の発生推移(キャベツ)

表1 キャベツ菌核病の発生状況

地域名	調査ほ場数	程度別発生ほ場数			発生ほ場率(%)
		甚	多	中	
南薩	12		1	3	33
始良	6			3	50
計	18		1	6	39